

令和5年産かんしょの基腐病被害に対する令和6年産に向けた支援

令和5年産でサツマイモ基腐病の被害が発生した地域において、令和6年産への影響を最小限にしながらかんしょの持続的な生産を図るために以下の取組に対して支援を行います。

I 防除対策への支援

「持ち込まない」対策

- ウイルスフリー苗及び健全な種いもの購入費及び他地域からの輸送費の支援
- 苗及び苗床を消毒するために必要な薬剤の購入費の支援
- 種いも及び苗が基腐病に罹病していないことを確認するための検査費の支援

補助率
1/2

「増やさない」対策

- 農薬登録された薬剤の購入費及び散布委託費の支援
- 堆肥の購入費及び散布委託費の支援
- 早期栽培に必要なトンネル用資材の購入費の支援
- 薬剤散布機や耕土改良機等基腐病対策を図るために必要な機械の導入費を支援
- 輪作作物の導入に追加的に必要な農業機械の導入費の支援
- 被害が著しいほ場において翌年産でかんしょ以外の作物を栽培するために要する経費の支援

補助率
1/2



「残さない」対策

- 残渣の処理費や輸送費等の支援
- 被害が著しいほ場を土壌消毒するための消毒剤や被覆資材の購入費の支援

補助率
1/2

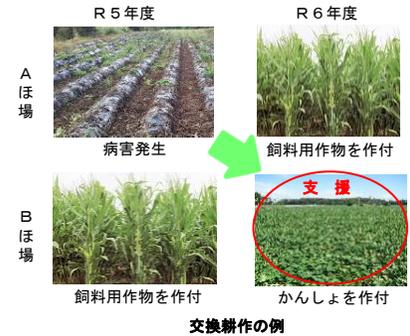
II 生産維持への支援

➢ 継続栽培への支援

令和5年産で被害が発生したほ場において防除対策（排水対策の実施を条件）を行いつつ、令和6年産のかんしょ生産を継続する場合に支援
補助率：定額（被害率3割以上：2万円/10a、被害率3割未満：1万円/10a）

➢ 交換耕作への支援

令和5年産で著しい被害が発生したほ場では令和6年産のかんしょ栽培は行わず、かんしょを栽培していない別のほ場を借受して、新たにかんしょを栽培する場合に支援
補助率：定額（3万円/10a）



III 健全な苗等供給能力強化への支援

- ウイルスフリー苗供給施設等の整備の支援
- 健全な種いも確保のための蒸熱処理装置の導入

補助率
1/2

IV 被害軽減対策の実証への支援

- サツマイモ基腐病の被害軽減が期待される対策について現場で行う実証の支援 補助率：定額

V 排水対策・土層改良への支援

- ほ場の排水施設整備や反転耕・混層耕等の支援 補助率：定額、1/2

甘味資源作物生産支援対策

【令和6年度予算概算決定額 10,696 (10,919) 百万円】

(令和5年度補正予算額 2,628百万円)

<対策のポイント>

甘味資源作物生産者、国内産糖製造事業者の経営の安定及び砂糖の安定供給を図るとともに、さとうきび等の自然災害からの回復に向けた取組、病害虫への対応、生産性向上、分みつ糖工場やいもでん粉工場の労働生産性を高めるための取組等を支援します。

<事業目標>

- さとうきびの10a当たり労働時間の削減 (30.9時間/10a [令和7年度まで])
- さとうきびの生産量の増加 (153万t [令和7年度まで])
- かんしょの生産量の増加 (86万t [令和12年度まで])

<事業の内容>

1. 甘味資源作物生産者等支援安定化対策 9,915 (10,137) 百万円

国内産糖と輸入糖にある内外コスト格差を調整するため、(独)農畜産業振興機構(ALIC)が甘味資源作物生産者及び国内産糖製造事業者に交付する甘味資源作物及び国内産糖交付金の一部に相当する金額を同機構へ交付するとともに、生産者交付金の代理申請者の申請・支払事務経費への支援を行います。

2. 甘味資源作物安定生産体制確立事業 781 (781) 百万円

さとうきび増産基金により、さとうきびの台風、干ばつ、病害虫発生等の自然災害への対応及びかんしょの病害虫への対応を支援します。

3. 甘味資源作物産地生産体制強化緊急対策事業

【令和5年度補正予算】2,628百万円

さとうきび・かんしょ産地における持続可能な生産体制を構築するため、病害虫への対応や生産性を向上させるための取組を支援するとともに、分みつ糖・いもでん粉工場の省力化による労働生産性向上の取組等を支援します。

<事業イメージ>

さとうきび増産基金

○さとうきび勘定

| 自然災害 | 主な対策 |
|--------|-----------------------------------|
| 干ばつ | ・かん水 |
| 台風 | ・除塩(散水) ・苗の補植、改植 |
| 病害虫 | ・病害虫防除 |
| 糖度減少 | ・土づくり ・株更新 |
| その他の災害 | 災害の内容に応じた対策 (株出管理作業、 苗の確保等) |

○かんしょ勘定

・病害虫防除対策

| | 主な対策 |
|---------|--|
| 当期作への対応 | ・予防薬剤の散布 |
| 次期作への対応 | ・苗・苗床の消毒 ・土壌消毒 ・健全な種いも・苗の導入 ・他作物への作付転換等 |

甘味資源作物生産性向上事業

○さとうきび

労働生産性と単収の向上を図るため、担い手の育成等を通じた労働力確保や土づくりの推進、機械化一貫体系による省力化等、島ごとの実情に応じた取組を支援。

<取組例>



堆肥等を活用した土づくり

○かんしょ

サツマイモ基腐病の次期作への影響を最小限にしながらかんしょの持続的な生産を行うための取組やでん粉原料用かんしょの生産性向上及び省力化のための多収新品種への転換や農業機械の導入等を支援。

<取組例>



多収新品種への転換

○分みつ糖工場、いもでん粉工場

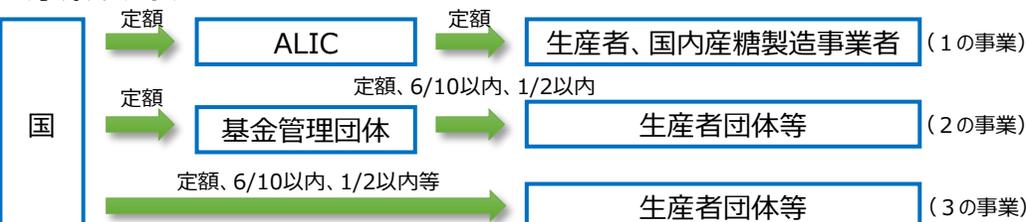
労働力不足の改善のため、省力化・効率化に向けた人員配置の検討、工場全体の工程見直し及び施設整備等労働生産性向上の取組等を支援。

<取組例>



労働生産性の向上

<事業の流れ>



【お問い合わせ先】農産局地域作物課 (03-3501-3814)

甘味資源作物産地生産体制強化緊急対策事業

【令和5年度補正予算額 2,628百万円】

<対策のポイント>

離島等の地域経済・雇用を支えるさとうきび・かんしょの生産者、分みつ糖工場やでん粉工場の持続的な生産体制の構築を図るため、生産性向上の取組、サツマイモ基腐病等の病害対応の取組、分みつ糖工場の省力化による労働生産性を高める取組等を支援します。

<事業目標>

- さとうきびの単収の向上・安定化（6,230kg/10a [令和7年度まで]）
- さとうきびの10a当たり労働時間の削減（30.9時間/10a [令和7年度まで]）
- かんしょの生産量の増加（86万 t [令和12年度まで]）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 甘味資源作物生産性向上事業

1,693百万円

① さとうきび生産性向上支援事業

さとうきび産地の持続可能な生産体制の構築を図るため、島嶼部における労働力確保に向けた取組や土壌の特徴に応じた地力増進の取組等、島ごとに策定したさとうきびの生産性向上のための取組計画を支援します。

② かんしょ生産性向上支援事業

サツマイモ基腐病の次期作への影響を最小限にしながら、かんしょの持続的な生産を行う取組やでん粉原料用かんしょの生産性向上や省力化に資する取組を支援します。

③ 砂糖製造業等生産性向上緊急支援事業

ア 分みつ糖工場について、労働力不足に対応するため、省力化による労働生産性向上等の取組を支援します。

イ いもでん粉工場について、生産コスト低減等の取組を支援します。

2. 甘味資源作物生産性向上緊急整備事業

936百万円

① 著しく老朽化した分みつ糖工場の大規模整備、集中管理・自動化等省力化による労働生産性向上等に必要な施設整備を支援します。

② いもでん粉工場の衛生管理の高度化、生産コストの低減等に必要な施設整備を支援します。

③ 健全な苗や種いもの供給体制の強化に必要な施設整備を支援します。

さとうきび生産性向上支援事業

<生産性向上の取組例>

島嶼部における労働力確保や近年の単収低下等、島ごとに抱える課題に対応した生産性向上のための取組を支援。



機械化一貫体系による省力化



担い手育成に向けた研修会



堆肥等を活用した土づくり

地域の生産体制を支える担い手等の育成や省力化による労働生産性・単収向上により、離島において代替の効かないさとうきびの持続的な生産体制の構築を促進。

かんしょ生産性向上支援事業

・ サツマイモ基腐病を防除し、かんしょの持続的な生産を行うのに必要なほ場条件の改善、健全な種いも・苗の確保、他作物転換等を支援。



健全な苗の確保

・ でん粉原料用かんしょの生産性向上のための多収新品種への転換、廃ブラ排出抑制のための生分解性マルチの導入、省力化に資する農業機械の導入等を支援。



多収新品種（こないしん）への転換



生分解性マルチの導入

分みつ糖・いもでん粉工場

分みつ糖工場については省力化・効率化に向けた人員配置、工場工程の見直し及び施設整備など労働生産性向上等に必要な取組を、いもでん粉工場については衛生管理の高度化や生産コスト低減等に必要な取組を支援。

- ・ 集中管理や自動化等による省力化施設の導入、改良
- ・ 原料糖の共同配送など離島間の糖業の連携、人材の確保、育成に向けたモデル的取組 等



労働生産性の向上 集中制御室等整備

<事業の流れ>

定額、6/10以内、1/2以内等

国

生産者団体等

【お問い合わせ先】 農産局地域作物課（03-3501-3814）

持続的畑作生産体制確立緊急支援事業

【令和5年度補正予算額 3,200百万円】

(関連事業：産地生産基盤パワーアップ事業 持続的畑作確立枠 600百万円)

<対策のポイント>

畑作産地において、病害虫の発生、需要の変化、労働力不足等に対応するため、**サツマイモ基腐病等の病害抑制と需要に応じた生産拡大の両立、種ばれいしょの供給力の強化、労働負担軽減、環境に配慮した生産体制の確立、豆類・そばの安定生産体制の強化、砂糖の需要拡大等の取組**を支援します。

<事業目標>

- かんしょの生産量の増加（86万t [令和12年度まで]）
- ばれいしょの生産量の増加（239万t [令和12年度まで]）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 国産需要の高い作物の生産拡大等支援

- ① ばれいしょの生産拡大のため、種ばれいしょの新産地形成や実需と連携した産地モデルの育成、病害抵抗性品種の導入等の取組を支援します。
- ② 豆類、そばの安定生産のため、豆類の複数年契約取引の拡大や新品種の導入、そばの湿害対策技術の導入や複数年契約取引の拡大等の取組を支援します。
- ③ 労働負担の軽減を図るため、基幹作業の外部化や省力作業機械の導入等の取組を支援します。
- ④ 需要の高い作物の増産を図るため、てん菜の一部を需要の高い作物に転換する取組を支援します。

2. 環境に配慮した生産体制確立支援

- ① 環境に配慮した生産技術確立のため、化学農薬や化学肥料の投入量を低減した栽培方法の実証等の取組を支援します。
- ② **かんしょの病害抑制のため、交換耕作の導入・拡大や継続栽培等の取組を支援します。**

3. 砂糖等の新規需要開拓支援

甘味資源作物の持続的な生産を確保するため、加糖調製品から国内で製造された砂糖を用いた調製品への置き替えを促すための市場調査やマッチング・PR、新製品開発等の取組を支援します。また、甘味資源作物の他用途利用を図る取組を支援します。

畑作産地を取り巻く環境の変化や課題

- ・かんしょや加工用・でん粉原料用ばれいしょ、豆類、そば等の需要の高まり
- ・労働力不足の顕在化 ・難防除病害虫等の発生リスク
- ・減化学農薬・減化学肥料などの環境意識の高まり 等



↑ サツマイモ基腐病

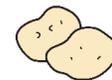


↑ ジャガイモシストセンチュウ

様々なリスクや環境の変化への対応力強化・生産性向上による
持続可能な畑作生産体制の確立に向けた取組を支援

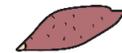
国産需要の高い作物の生産拡大

- ▶ 種ばれいしょの新産地形成、実需と連携したばれいしょ産地モデルの育成等を支援
- ▶ 豆類の複数年契約取引の拡大や新品種の導入を支援
- ▶ そばの湿害対策技術の導入や複数年契約取引の拡大等を支援
- ▶ 基幹作業の外部化や省力機械の導入等の取組を支援
- ▶ てん菜の一部を需要の高いばれいしょや豆類等に転換する取組を支援



環境に配慮した生産体制確立

- ▶ 減化学農薬・減化学肥料など環境に配慮した生産を拡大するための実証等を支援
- ▶ 交換耕作の導入・拡大、継続栽培等を支援



砂糖等の新規需要開拓

- ▶ 市場調査やPR等の取組、新たな製品開発のための機械設備等の導入を支援
- ▶ 甘味資源作物の他用途利用に向けた取組を支援

関連事業：産地生産基盤パワーアップ事業（持続的畑作確立枠（600百万円））

持続可能な畑作生産体制の確立に向けた農業機械等の導入を支援。
（別途、畑作産地の課題に沿った成果目標を設定）

【お問い合わせ先】 農産局地域作物課（03-6744-2115）

<事業の流れ>

